

2025 年度 3年次編転入学試験問題

(文学部 哲学科 哲学専攻)

(科目名: 専門科目)

2024 年 11 月 10 日(日)

| | | | |
|------|--|----|--|
| 受験番号 | | 氏名 | |
|------|--|----|--|

解答は指示にある解答用紙(マス目横書き)に順番に記入しなさい。その際、問題番号を最初に記すこと(例「II 問1」のように)。

I 以下の概念群の中から1つ選択して自由に論じなさい。どの概念を選んだか最初に書くこと。また内容上2つ以上の概念にまたがってもよい(字数は400字程度)。

<概念群> 存在 認識 倫理 個人 社会 歴史 愛 信仰

II 次の文章(1)(2)(3)を読んで、後の設問(問1~問3)に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(プラトン『ソクラテスの弁明』納富信留訳より)

問1 これは古代ギリシアの哲学者が語った言葉です。誰のどういった立場が表明されているかを100字程度で答えなさい。

【引用部分は削除しています】

(アウグスティヌス『告白』山田晶訳より)

問2 これは教父アウグスティヌスが時間について語っている言葉です。時間が「魂のうちにある」とはどういうことか、上で使われている言葉を用いながら100字程度で説明しなさい。

【引用部分は削除しています】

(デカルト『方法序説』野田又夫訳より)

問3 デカルトはどのような手順を経てここで語られている「真理」に到達したのか、100字程度で説明しなさい。

III 以下に掲げた用語の中から2つ選択し、簡単に説明しなさい。

- ① アリストテレスの「四原因説」
- ② トマス・アキナスの「見神」
- ③ ルソーの「自然状態」
- ④ カントの「定言命法」
- ⑤ サルトルの「実存」
- ⑥ レヴィナスの「他者」

以上